第十七捌
ノ廿二
40

自明治十二年
至明治十五年　開拓使之部

北海道鮭魚鑵詰一件

外務省

3-1756

0020

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

廿六

按案

墨國關税長官宛　書記官補

曩ニ東京府ヨリ我代理公使ニ依頼之趣ニ基キ

同國製鮭鑵詰輸出ニ付キ我北海

道産鮭鑵詰見本得テ寄贈報告ノ

趣旨別紙寫之通リ回答有之候也

十二月四日

外務省

3-1756

0021

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

此程年々多額調製ニ係リ候處當國産出之罐詰
鮭ノ事アリ及承出来候處右ハ開拓使ノ最要用ナル
事ト愚考仕候ヨリ此段篤ト申上置候何卒安田君ヘ
適ノ折御傳語被成下度奉存候先ハ右ホ申上度
旁余ハ後便ニ譲大畧如此ニ候拝具

桒港

四月五日

室田義文

大輔公閣下

3-1756
0022
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

昨十一年中當カルホルニヤ州サクラメント、コロンビヤ州サクラメント、コロンビヤフレヅル等ノ川ニヨリ獲ル所ノ鮭鑵詰桑港ヨリ内外國ヘ輸出ノ數左表ノ通リニテ實ニ莫大ノ収額ニ有之尤昨年中ハ價格前年程ニアラス去迚元方ノ損失トナルヘキヿハ無之由表中ニモ掲ケ候通リ英國及ヒ英領豪州ヘハ最多分ニ輸送シタレハ同國人ハ好喫スルモノト存候申迄モ無之北海道ニテ製スル所ノ鑵詰ヲ右兩國ヘ輸送相成候ハヽ可然且此程小生同係之者ヘ海軍主武君ヨリ御恵投被成下候内ニ鑵詰貰請日々食事ニ用ヒ候當港エジイストリート第百八拾一番イルプライベイトボールデンハウスニ於テ会スル所ノ佛米英獨人ニ為試及饗一同其美味ヲ賞シ且米國製ノ分ニ比シテ劣リ不申トノ事ニ依リ然ル又輸出ノ分ハ箱詰ヲ可成鄭重ニセサレハ鑵ト鑵ト船中ニテ摩擦シ多クハ鑵ニ損所出来シタメ腐敗シ其臭氣他ノ鑵ニ移ルヿ有之然ルトキハ其臭氣ニ恐レ買手ニモ取リ扱サルカノ憂ナキニアラス依テ荷詰ノ折尤注意スヘキヿト存候

外務省

國名	箱數	元價
英吉利	十九万十三箱	一百〇七万七千六百七拾九弗四拾弐
英領豪洲	三万九千四百六十八箱	二拾二万八千三百二拾三弗八拾弐
ニウゼランド	一万二千六百七十二箱	七万二千五百三十一弗五拾弐
新約克	一万一千百五十三箱	六万一千六百七拾二弗五拾弐
布哇	一千九百六十二箱	九千五百〇七弗六十五弐
支那	一千四百[illegible]箱	八千百三拾一弗四拾弐
タヒチ	七百九十一箱	四千三百六十四弗四十弐
白露	六百四十一箱	二千三百十二弗
佛領エヒア	六百九十六箱	四千百八十弗四十弐
英領コロンビヤ	五百十九箱	三千〇九十八弗
日耳曼	四百五十一箱	二千七百〇六弗
ハタビヤ	四百箱	二千四百弗
北亜米利加	二百〇二箱	一千二百十八弗
其他外國	七百十[illegible]箱	四千百三十二弗十二弐
合計	二十六万〇七百八十六箱	一百四十八万三千二百五十七弗廿一弐

外務省

右ハ一月中桑港発兌シオルナルヲフコムメンスエントフライスカルレント貿易年報中ニ掲載アル所ノ表ヲ翻訳致候
猶小生考記致者ナレハ何レ本省年報中ニモ掲載ノ
積ニ御座候右為念申上置候事ニ御座候

謄寫濟

陸第三十九号

九月廿七日出

補

局局局

蘭國駐剳 中野特命全權公使殿

在米吉田臨時代理公使ヨリ魚肉罐詰製造ニ付テ外務
省模範ニ適スル方法書並附属書類製造組織
図等相添ヘ及御回送候條右御回付相成度
此旨来報ノ通リ及御回送候也

十二年九月廿六日

外務省

明治十二年八月七日附在米國吉田公使ヨリ

代理公使々芳野五等行吉殺

黒田開拓長官ヨリ去ル四月十日並ニ六月十六日附
ヲ以テ魚肉罐詰等ノ景況取調方依頼シ猶
ニ庖ニ鰯鰒ニ於テ取調ノ鮭罐詰並ニ魚油製
造ノ事ニ係ル都合利用丁彌并ニ見本三包
差進ノ旨了悉該件右ニ付テハ一條右問歎シ
如キ見分シ自ヨト臣頼シ重負トヲ費シ特ニ
其業ヲ了為ル者ヲ要告遣所アル右地方ハ派出
不致ルテハ難行届件ニ有之候處日便ニ於テ
為急ノ事ニ無之ナカラ先ツ今日迄ニ
ノ了ル事ニ難致旨差進ル儀ニ有之候日便
ニ於テ時日ノ延長ト費用ニ拘ワラス尚詳細ノ
取調ヲ要スル儀ニ候ヘ特ニ其人物ヲ雇入ケ
カナズ地方ニ総テ派出取調ノ様ニ致ス旨承知ル
哉ニ有之候且魚油製造ニ係ル件ハ目今取調
中ニ付追テ可申進ル旨黒田長官ヘ御通達
有之度候

外務省

3-1756

0026

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

七月二十七日

卿
輔

局局局

黒田開拓長官　来翰　外務大輔

鑵詰鮭製造輸出之事ニ関シ別

紙桑港フレケン新聞抜粋在同港

領事館ニ於テ精査致候處不都合之儀

同館ヨリ申来候ニ付原書差添此段申進候也

十三年七月　日

外務省

明治十二年五月十日刊行桑港フレチン新
聞紙抄譯
大平洋沿海地方ニテ鑵詰鮭ノ製造盛大ニ至リ
シハ著シキ事ナリ今ヲ去ル十二年前即一千八
百六十七年中コロムビヤ河ニ初メテ鑵詰處ヲ
設ケシ已來此業ノ盛ト為リ方今鑵詰所ノ多キ同
河耳ニテ三十二所ニ至レリ其季節ニハ少ナク
モ職工五千人ヲ使用シ英國其他豪州等ヘ輸送
シ從來該品ノ歐州ヨリ輸入セシヲ拒絶シタリ
鑵詰鮭ハ肉一ポンド入四ダース（四十八鑵）ヲ一箱ト
シ昨年中製造ノ合高五十八万四千箱此純肉三
千八百〇三万二千ポンドノ巨額ニ至レリ其製
造ノ内譯ヲ左ニ掲ク
ヲレコン州コロンビヤ四十四万四千箱シンスロ
ウ一万箱ローグ八千箱アンブクア六千箱クレ
ース湾三千箱アラスカ郡四千箱サクラメント
一万五千箱イール八千箱スミツ四千箱英領コ
ロンビヤスレーブル七万五千箱
十數年前該業ノ未タ盛ナラサルトキ開業セシモ
ノハ一時ニ巨多ノ利益ヲ得シモノハ少ナカラ
サレトモ近來鑵詰所ノ増加ニ據リ前年ノ如クニ
意外ノ利ヲ得ル稀ニシテ都テ破産セシモノモ
アリ
当市場鑵詰鮭ノ有高二ヶ年程ハ頗ル多ク供給

外務省

3-1756
0028
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

需用ニ平均ヲ失ヒシ程ナレハ当年ハ價額大ニ減シ一ダース壱弗十五仙ノ價ニ下落セリ
右ノ如ク下落セシ上賣捌ケ方至テ悪シク依テ当年ノ製造高ハ昨年ノ半額ナラン方今業ニ就クモノ全鑵詰所ノ半ニ上ラス且其使役スル職工モ極メテ僅少ナリ又内地各地ニ散在セル小ナル鑵詰所モ当年ハ大概休業セリ
コロンヒヤ河ハ本年非常ノ増水ニテ鮭ノ収獲前年ニ比スレハ凡十五万乃至二十万箱ヲ減セシト
方今ヲレコン州ニテ施行セル鮭獵規則ニテハ八月ノ中十五日間獵ヲ禁止シ鮭魚ノ仔生場ニ自由ニ上ルヲ得セシメ翌年ノ多量ヲ謀ルト

又毎日曜日ニ漁獵ヲ禁ス是ハ宗教上ヨリ設ケタルニアラス全ク其繁殖ヲ謀レハナリ
コロンヒヤ河ニテハヲレゴン州ト異リ小魚ニテモ獲ルユヘ近来魚ノ数ヲ大ニ減セリ近頃該河ヘ孵生場ヲ設ケ若干ノ金ヲ費シタレモ其効ナク依テ今年ハ上流ヘ幼魚ヲ放シ漁獵ノ制限ヲ設ケ将来ノ繁殖ヲ謀ルヿ最肝要ナリ
鮭魚ノ為要用ナルヿヲ左ニ陳ン該魚ハ海中ニ生長シ後ケ河中ニ還リ卵ヲ産スルヿハ衆人ノ知ル所ナリ然ルニ海中ヨリ河中ニ入リ再ヒ海中ニ入ルマテ河中ニ在ル間ハ更ニ餌ヲ需メス此事ヲ証明センニ米國漁業副長ノリーウンリストン氏嘗テ海水ヲ隔ル四百五十マイルクラ

グト河上於テ数十尾ノ鮭ヲ屠リ一々點検セシニ腹中食品ナク又コロンヒヤ河於テ七九万尾程ヲ點検セシニ右ト同様食品ナルモノ一モ無シ此二囘ニ稍食物ラシキヲ見出シタレド河水中ニテ食セシモノニアラズト鮭魚ハ海中ニ在ルトキ小海老又ハ小魚ヲ腹中ニ十分満タシテ後チ河水ニ入ルト云

或ル河ニテ鮭ノ死スルコト多ク副長ストーン氏ノ報告中孵生後悉ク死シタリトマテ言位ナリ之ニ依テ見レハ只孵生ノ方法ヲ設ルノ要用ナル耳ニアラス其生長ヲ得セシムルノ法モ又肝要ナリ

アルテーヒユウム氏ナル人ハヲレゴン州鮭獵ニ深ク意ヲ用ヒ近頃同州ローフ河ニアル同氏ノ鑵詰所ヨリ帰港セリ昨年同地ニ赴キ同河ノ孵生所ニテ生長セシ魚二百尾各其鰭ニVノ字ヲ截リ河中ニ放セシニ本年十尾ヲ獲タリト此河ヘハ二ヶ年前鑵詰所ト孵生所ヲ同時ニ設タレハ爾後河内ニ鮭ノ絶ユルコトナシト云

ヲレゴン州ノ諸河ニハ鮭魚ノ上ルコト毎年春秋ノ二季ナリ秋季ハ八月ノ末ニ初メ十月二十日頃ニ終ル孵生ハ八月ヨリ十二月マテヲ期トセリ又春季ニ獲ル魚ノ重サ平均二十ボンド程ナルモ秋季ハ三十ボンド程ノ重量ニ至レリ去秋ローフ河ニテ一ノ大網ニ五百尾余ヲ獲タリ其内重量ナルモノハ六十二ボンドアリタリト云」

外務省

3-1756
0030
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

コロンビヤ河ニ産スルモノハ量目凡六十九ホント乃至七十五ホントナリト云

方今当市場ノ鮭相場ハ一ホント入一ダース一弗十五戋十七戋二十戋二ポント入二弗十五戋二十五戋樽入ハ並二百ホント入八弗半樽百ホント入五弗乃至六弗塩鮭腹肉二十五ホント入一箱三弗又生肉ハ目ノ下二尺二三寸ヨリ七八寸マテ重サ十ホントヨリ十二三ホントノモノ一尾小賣二十五戋一ダース已上ナレハ一尾二十戋位

本年四月中桑港ヨリ各地ヘ輸出ノ惣計ヲ左ニ掲ク

但輸出品ハ都テ当市内ノ賣買高ヨリ二分半宛ノ減價ナリ

國名	箱數	元價
英吉利	三千	一万五千弗
布哇	三百二十七	一千五百二十五弗五十戋
秘魯	二百十五	一千〇〇二弗
英領コロンビヤ	一百七十	八百三十八弗五十戋
清國	三十九	二百〇七弗六十戋
墨斯西哥	三十六	一百三十三弗八十戋
日本	十二	七十弗五十戋
新納克	六	二十四弗五十戋
合計	三千七百九十五	一万八千八百〇一弗九十戋

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

膳寫濟

第六百九拾壱号

当使用錫諸器械購入方之儀ニ付在伊國領事館ヘノ公信別紙封入候間差出度候條至急御発送有之度此段及御依頼候也

十三年三月十四日

開拓書記官

外務書記官 御中

三月二十四日 第二十七号

開拓使

新記課否写

3-1756
0032
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

二行目

（発出）（示）

第六百九十一号

當使用錨結器械購入等之義府左組六月
頭書件ノ以後別紙按封之侭差出候条至
急御発送有之度此段及御依頼候也

十三年六月十九日

開拓書記官

外務書記官 御中

三月二十四日第二十七号

外務省

2. No 1. Forming machine,
wish 16 inch Rollers.

第六百九拾號

客歳十二月廿日付第弐千四百三拾八號ヲ以テ「フオールミング器ヲ「ピーヂングマシン」ト間違ヘテ照會ニ及ヒ本年一月十三日付ニテ回答ヲ得タリ為ニ筆者ヲ経テ取引セシメタル處右間違ヲ既往ニ遡リ此上ニテ手数ヲ煩ハシ候ニ付テハ早ク右ピーヂングマシーン器ヲ早晩入用ニ付当使ヘ引渡シ方依頼致置ニ付更ニ該器械注文ノ儀ハ右弐千四百三拾八號中ヘ相掲ケ候新式ノ「フオールミングマシン」(Rollers)ローレ一名ロールス(Rollers)ル鐵胴ヲ圓クスル器械(最前ノカ鎖付トアルハ誤ナリ)弐個至急ニ購求方回答有之度此段及照會候也

明治十三年三月十九日

開拓大書記官安田定則 印

米國理事官
高木三郎殿

外務省

3-1756

0034

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

公信局 （中六）

第八百二十四号

當使用サアデン半斤入罐詰器械購入ノ
儀先達紐育高木領事ヘ依頼相成候處公信往
復文書並副扱封ニ信書写ノ通差越候ニ付
其ノ旨ニ此段及御依頼候也

明治十三年四月十七日　外務書記官

勧農書記官　御中

四月 第三十一号

外務省

第八百弐拾三号

局使用サアデン半斤入鍍錫器械別記之通購入致候ニ
付右代價運賃共米金弐百五弗貴館ニ於テ御遞送ニ
義國債局ヘ依托致置候ヲ以テ購入方取計使臣回送
有之度此段及御依頼候也

明治十三年四月七日　開拓大書記官安田定則

在紐育
　領事高木三郎殿

追伸鍍錫器械第四回之分米金四百五拾五弗廿
四セント及第五回米金百四十五弗弐拾壱セント國債
局振出証書弐葉為進候条御領収相成度候也

別紙　注文原書壱葉
　　　國債局振出証書弐葉　添フ

外務省

日本東京開拓使ニ而亞米利加合衆國ニウ、ゼルセイ、
ブリッジトン、フエラキユート、マシーン會社ニ注文スルサルデ
イーン鑵詰用ノ鑵製造器械並代價ノ概算高
第二十四号ノ三器械ハ斜ニ位地ヲ替ヘル者、スミッツ發明足
踏壓搾器（開拓使ニ輸入シタル製鑵器械ノ附屬）ニ能
ク密着シテ符合スル丸ク堅立四インチ半横三インチ四分ノ一
四角ノ「サルディーン」用函ノ蓋則チ底ニモ用ヒラレルモノヲ一度
壓搾シテ切抜ク器械　壹對
但シ蓋或ハ底ニ付ル裝飾ハ製造人ニ任スヘシ
價ハ拾五弗
錻葉ノ一片ヲ以テ作ル前ノ鑵或ハ箱ノ胴ニ鑞付ヲ為ス
器械　壹個　價拾弗
前件ノ胴則チ箱ノ形チヲ作ル形　壹個　價拾弗
同胴ニ上下ノ節ヲ入レル器械　壹個　價三拾五弗
合計百四拾弗

外務省

3-1756
0037
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

謄寫濟

新記課不要簿

第八百弐拾四号

当使用サアデン半打入鑵詰器械購入之義在倫敦高木欽三郎ヘ依托シ置候処右器械到着ニ付右ノ儀至急出来ノ上同人ヨリ速ニ送達可相成様在英公使ヘ御依頼有之度候也

明治十三年四月廿日

開拓書記官

外務書記官 御中

四月廿一日 第三千十一号

開拓使

3-1756

0038

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

謄写済

貴第□七拾号
ヲ以テ白耳義国ゟ申越候ニ付北海道産物ヲ
以テ製造之雑誌小紙其他ノ者ヲピデチイツ
キンワン氏ヘ品評可相請分ノ紙目録
之通物品并調書相添一箱ニ装シ同国民
ヘ御差出候ニ付該文書同国ヘ差出様御取
計有之度此段及御依頼候也
明治十三年四月三十日
黒田開拓長官
井上外務卿殿

明治十三年四月
開拓使

新記課不要写

3-1756
0039
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

記

一鮭鑵詰　壱傍入壱　調書添

一鱒　仝　仝　壱　仝

一鹿　仝　仝　壱　仝

一牡蠣　仝　仝　壱　仝

一麥酒　壱　仝

壱号

一鮏管詰　仝　壱

二号

一海老　仝　仝　壱

三号

一海扇貝　仝　壱

四号

開拓使

一煎海鼠管詰　壱傍　壱

五号

一椎茸　仝　二傍入　壱

六号

一大鮃　仝　一傍入　壹

七号

一鮭醋漬　仝　壱

八号

一鮏種油漬　壱

九号

一ホッキ貝管詰　壱

〆拾四品

明治十二年

北海道新製食料物概數

一鮭鑵詰　壹磅入四拾万鑵

・内四万鑵　壹割腐敗見込

正製出高三拾六万鑵

内譯

九万鑵　石狩製造所

拾四万四千鑵　別海仝

一拾貳万六千鑵　沙那仝

原價金三万千三拾六圓四拾八銭三重

壹鑵ニ付金八銭六重余

内譯

金壹万〇七百三拾七円七拾貳銭三重　鉄葉錫鉛代　外國輸入ヲ仰クモノ

開拓使

金七千貳百七拾七円五拾三銭三重　魚肉代

金五千四百七拾八円六拾五銭　諸需用品代

金五千八百八拾三円五拾八銭三重　職工其他給金

金千六百五拾八円九拾九銭四重　運送費

右ハ三ケ所製造所ニ於テ製造之概算ナレト追々製造所増設全道収獲鮭魚ヲ鑵詰ニ製スルノ場ニ至レハ左ノ概數ヲ得ルノ割ナリ尚原價ハ幾分ヲ減スルヲ得ルノ見込ナリ

壹ケ年収獲凡

一鮭三百三拾万尾　此石五万五千石

但六千尾ヲ以該道ニ於テ百石ト稱ス

右ヲ以テ製出スルノ鑵數

壹磅入千九百八拾万鑵　但壹尾ヨリ六鑵ヲ得ル割

3-1756

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一鱒鑵詰 壱磅入 貳拾四万鑵
内貳万四千鑵 壱割腐敗見込
正製出高貳拾壱万六千鑵
内譯
貳万七千鑵 石狩製造所
貳万七千鑵 西別製造所
拾六万貳千鑵 沙那製造所
原價金壹万五千七百五拾八円八厘
平均壱鑵ニ付金七銭三厘
内譯
金五千八百九拾壱円四拾五戋七厘 鉄葉并錫鉛代 外国輸入ヲ仰クモノ
金貳千三百九拾壱円六拾六戋六厘 魚肉代
金貳千六百八拾七円三拾五戋八厘 諸需用品代
金三千八百〇四円九拾九戋三厘 職工其他給金
金九百八拾貳円五拾三戋四厘 運送費
右者前同断全道収獲ノ鱒魚総數ヲ鑵詰ニスルノ場ニ
至レハ左ノ概算ヲ得ルノ割ナリ
壱ケ年収獲九
一鱒貳百四拾万尾 此石貳万石
但壱万貳千尾ヲ以テ該道ニ於テ百石ト稱
右ヲ以テ製出スルノ鑵數
壱磅入七百貳拾万鑵 但壱尾ヨリ三鑵ヲ得ルノ割

開拓使

3-1756
0042
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一鹿罐詰壱磅入拾弐万千罐

内壱万弐千百罐　壱割腐敗見込

正製出高拾万八千九百罐

内訳

五万八千五百罐　厚岸製造所

五万〇四百罐　美々製造所

右原價金壱万千七百六拾三円九拾七銭五厘

但平均壱罐ニ付金拾銭八厘

内訳

金三千五百六拾八円〇五銭三厘　鉄葉並錫鉛代 外国輸入ヲ仰クモノ

金四千〇五拾円　肉代

金千八百四拾三円五拾三銭壱厘　諸需用品代

金千七百九拾九円七拾壱銭三厘　職工其他給金

開拓使

金五百〇貳円六拾七銭八厘　運送費

右ハ前同断全道獵獲ノ鹿ヲ罐詰ニスルノ場ニ至レハ

左ノ概数ヲ得ルノ割ナリ

壱ケ年獵獲凡

一鹿七万頭

但壱頭ヲ以テ三拾罐ヲ製出ス

右ヲ以テ製出スルノ罐数

壱磅入貳百拾万罐

3-1756

0043

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一牡蛎鑵詰壱磅入拾万鑵

内壱万鑵　壱割ノ腐敗見込

正製出高九万鑵　厚岸製造所

右原價金五千九百圓五拾四戔弐厘

但壱鑵金六戔六厘

内譯

金弐千百三拾四円拾弐戔壱厘　鉄葉板錫鉛代 外国輸入ヲ仰クモノ

金三百三拾七円五拾戔　売蛎代

金千百〇三円八拾六戔七厘　諸需用品代

金千八百四拾四円弐拾九戔四厘　職工其他給金

金四百八拾円七拾六戔　運送費

右牡蛎ハ従来近傍人民ノ食料ニ供スル迄ナレハ未タ収獲ノ概量ヲ記シ難シ然レ氏厚岸湖ハ周囲七里余ニシテ干潮ノ時ハ蛎殻ノ島嶼ヲ成スモノ弐拾有五右ヲ除ノ外水底一面ノ蛎及ヒ蜊ナレハ其採収培養ノ法ヲ設ケバ年々数百万鑵ヲ製出スル更尽ルノ憂ナカルヘシ又タ北見国サルマノ湖アリ其周囲厚岸湖ニ五倍ス湖中全面ニ蛎ヲ産スト云フ

開拓使

3-1756
0044
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一麦酒八万六千瓶
内八千六百瓶　壱割破損見込
正製出高七万七千四百瓶
右原價金壱万弐千六百四拾三円〇九銭六厘
但壱瓶金拾六銭三厘三毛

内譯
金弐千百弐拾四円四拾四銭九厘　麦其他原料代
金弐千百三拾円弐拾五銭　諸給金
金五百弐拾五円四拾六銭壱厘　諸需用品代
金六千四百九拾三円四拾銭　瓶口ロップ及ヒ外函
金千三百六拾九円五拾四銭　運送費
右ハ現今試製ノ概数ニテ今後ゼルマン麦ノ繁殖ス
ルニ従ヒ年々醸造増額ノ積

前条ノ諸原價ハ皆ナ製造所ノ價ニシテ益金ヲ算入シ
タルモノニアラス

壱号
一鮭鑵詰　壱鑵
弐号
一海老鑵詰　仝
三号
一海扇鑵詰　仝
四号
一海鼡鑵詰　仝
五号
一椎茸鑵詰　仝

3-1756
0045
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

六号
一 大鮃罐詰　　仝

七号
一 鮭酢漬罐詰　　仝

八号
一 鰁種油漬罐詰　　仝

九号
一 ホッキ貝罐詰　　仝

右ノ罐詰ハ現今試製ニ付原價及ヒ製出高共確記シ難シ

開拓使
勧業課

明治十三年四月廿日　物産係

開拓使

3-1756
0046
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

卿
輔（野）

第千〇七拾号

過日御申越之本年北海道産物ヲ以製造セシ
鑵詰類其他米人ピデチイツキンソン氏ヘ品評ヲ
相請候分別紙目録之通物品并調書共御廻シ差
進候条同氏ヘ御交付之上追テ報文御回シ有
之候様御取計有之度此段及御依頼候也
明治十三年四月三十日
黒田開拓長官
井上外務卿殿

五月一日　第四十四号

外務省

謄写課　岩崎

3-1756
0047
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

十三年　[illegible]

過日御申越之事ミテ北海道産物ヲ以製造セシ
鑵詰類其他米人ビデチイツキンソン氏ヘ品評ノ
義請ケ別紙目録之通物品並調書共御係ヘ差
進セ候同氏ヘ御委托之上追テ報文御回シ有
之度候様御依頼可被下候此段及御依頼候也

明治十三年四月三十日

黒田開拓長官

井上外務卿殿

記

一 鮭鑵詰 壱箱入 壱 調書添
一 鱒 仝 仝 壱 仝
一 鹿 仝 仝 壱 仝
一 牡蠣 仝 仝 壱 仝
一 麦酒 壱 仝

壱号
一 鰺管詰 仝 壱

二号
一 海老仝 仝 壱

三号
一 海扇（ホタテ）貝 仝 壱

四号

外務省

一 煎海鼠管詰 壱箱 壱

五号
一 椎茸 仝 二箱入 壱

六号
一 大鰕 仝 一箱入 壱

七号
一 鮭酢漬 仝 壱

八号
一 鰺種油漬 壱

九号
一 ホッキ貝管詰 壱

〆拾四品

3-1756

0049

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

明治十二年
北海道新製食料物概数

一鮭鑵詰 壱箱入四拾万鑵
内四万鑵 壱割腐敗見込
正製出高三拾六万鑵
内譯
九万鑵 石狩製造所
拾四万四千鑵 別海 仝
拾弐万六千鑵 紗那 仝
原價金三万千三拾六円四拾八銭三厘
壱鑵ニ付金八銭六厘余
内譯
金壱万〇七百三拾壱円弐拾弐銭三厘 鉄葉錫類代 外国輸入ヲ仰クモノ
金七千弐百七拾七円五拾三銭三厘 魚肉代
金五千四百七拾八円六拾五銭 諸需用品代
金五千六百八拾三円五拾八銭三厘 職工其他給金
金千六百五拾八円五拾九銭四厘 運送費

右ハ三ヶ所製造所ニ於テ製造之概算ナレトモ追々製造所増設全道収穫ノ鮭魚ヲ鑵詰ニ製スルノ場ニ至レハ左ノ概数ヲ得ルノ割ナリ尚原價ハ幾分ヲ減スルヲ得ルノ見込

壱ヶ年収穫凡
一鮭三百三拾万尾 此石五万五千石
但六千尾ヲ以該道ニ於テ百石ト称ス
右ヲ以テ製造スルノ鑵数
壱箱入千九百八拾万鑵 但壱尾ヨリ六鑵ヲ得ル割

外務省

3-1756
0050
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

二年

道彩製食料物概数

詰入四拾万鑵

万鑵 壱割腐敗見込

高三拾六万鑵

譯

鑵　石狩製造所

万四千鑵　別海 仝

万六千鑵　紗那 仝

三万千三拾六円四拾八銭三厘

鑵ニ付金八銭六厘余

譯

万〇七百三拾壱円壱拾弐銭三厘　鉄葉錫汲代 外田搦入ヲ仰クモノ

弐百七拾七円五拾三銭三厘　魚肉代

四百壱拾八円六拾五銭　諸需用品代

六百五拾八円五拾八銭三厘　職工其他給金

百九拾八円九拾九銭四厘　運送費

造所ニ於テ製造ニ概算ナレトモ追々製造

收獲ノ鮭魚ヲ鑵詰ニ製スルノ場ニ至レハ左

ノ割ナリ尚原価ハ幾分ヲ減スルヲ得ル

凡

拾万尾　此石五万五千石

尾ヲ以諸道ニ於テ百石ト称ス

製造スルノ鑵数

千九百八拾万鑵　但壱尾ヲ六鑵ヲ得ル割

外務省

此品々難渋して品物ハ其ニ出た

テライウトリとやれ送置きてし

右　拾書之品を添べし手数中と

同卿ニ差送り申候御承知成度

候事ス〻し

一鱒鑵詰壱罎入弐拾四万鑵
内弐万四千鑵　壱割腐敗見込
正製出高弐拾壱万六千鑵
内訳
弐万七千鑵　石狩製造所
弐万七千鑵　西別製造所
拾六万弐千鑵　沙那製造所
原價金壱万五千七百五拾八円八厘
平均壱鑵ニ付金七銭三厘
内訳
金五千八百九拾壱円四拾五銭七厘　鉄葉並錫鉛代 外国輸入ヲ仰クモノ
金弐千三百九拾壱円六拾六銭六厘　魚肉代
金弐千六百八拾七円三拾五銭八厘　諸需用品代
金三千八百〇四円九拾九銭三厘　職工其他給金
金九百八拾弐円五拾三銭四厘　運送費
右者前同断全道収獲ノ鱒魚総数ヲ鑵詰ニスルノ
場ニ至レハ左ノ概算ヲ得ルノ割ナリ
壱ケ年収獲凡
一鱒弐百四拾万尾　此石弐万石
但壱万弐千尾ヲ以テ該道ニ於テ百石ト称ス
右ヲ以テ製出スルノ鑵数
壱罎入七百弐拾万鑵　但壱尾ヨリ三鑵ヲ得ルノ割

外務省

3-1756
0052
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一鹿鑵詰　壱稼入拾弐万千鑵
内壱万弐千百鑵　壱割腐敗見込
正製出高拾万八千九百鑵
内訳
五万八千五百鑵　厚岸製造所
五万〇四百鑵　美々製造所
右原価金壱万千七百六拾三円九拾七銭六厘
但平均壱鑵ニ付金拾銭八厘
内訳
金三千五百六拾八円〇五銭三厘　鉄葉並錫紐代 外国輸入ヲ仰クモノ
金四千〇五拾円　肉代
金千八百四拾三円五拾三銭壱厘　諸需用品代
金千七百九拾九円七拾壱銭三厘　職工其他給金
金五百〇弐円六拾七銭八厘　運送費

外務省

右ハ客月迄猟獲ノ鹿ヲ鑵詰ニスルノ場ニ至レハ左ノ概数ヲ得ルノ割ナリ
壱ヶ年猟獲凡
一鹿七万頭
但壱頭ヲ以テ三拾鑵ヲ製出ス
右ヲ以テ製出スルノ鑵数
壱稼入弐百拾万鑵

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一牡蠣罐詰　壱個入　拾万罐

内壱万罐　壱割ノ腐敗見込

正製出高九万罐　厚岸製造所

右原價金五千九百円五拾四銭弐厘

但壱罐金六銭六厘

内譯

金弐千百三拾四円拾弐銭壱厘　罐詰販賣諸代分国勝入ヲ御クモノ

金三百三拾七円五拾銭　売蠣代

金千百〇三円八拾六銭七厘　諸需用品代

金千八百四拾四円四拾九銭四厘　職工手傳給金

金四百八拾円七拾六銭　運送費

古牡蠣ハ従來近傍人民ニ食料ニ供スル迄ナレハ未タ収獲ノ概量ヲ記シ難シ然レ𪜈厚岸湖ハ周回七里余ニシテ干潮ノ時ハ蠣売ノ島嶼ヲ成スモノ卅有五所ヲ除ノ外水底一面ノ蠣及ヒ蜊ナレハ之ヲ採収培養ノ法ヲ設ケバ年々数百万罐ヲ製出スルモ更ニ尽ルノ憂ナカルヘシ又タ北見國サルマノ湖アリ其周回厚岸湖ニ五倍ス湖中全面ニ蠣ヲ産ストニフ

外務省

3-1756

0054

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一 麦酒八万六千瓶
内八千六百瓶　壱割破損ノ見込
正製出高七万七千四百瓶
右原価金壱万弐千六百四拾三円〇九銭六厘
但壱瓶金拾六銭三厘三毛
内訳
金弐千百弐拾四円四拾四銭五厘　麦及ホップ原料代
金弐千百三拾円弐拾五銭　諸給金
金五百弐拾五円四拾六銭壱厘　諸需用品代
金六千四百九拾三円四拾銭　瓶コロップ及ヒ函
金千三百六拾九円五拾一銭　運送費
右ハ現今試製ノ概数ニテ今後ビルマヒ麦ノ[illegible]強ズルニ従ヒ年々醸造増額ノ積
外務省
尚条々該原価ハ皆ナ製造所ノ価ニシテ益金ヲ算入レタルモノニアラス
壱号
一 鮭鑵詰　壱鑵
弐号
一 海老鑵詰　同
三号
一 海扇鑵詰　同
四号
一 海鼠鑵詰　同
五号
一 椎茸鑵詰　同

六號

一大鮮鑵詰　口

七號

一鮭麹漬鑵詰　口

八號

一鮭鱒油漬鑵詰　口

九號

一ホッキ貝鑵詰　口

右ノ鑵詰ハ現今試製ニ付原價及ヒ製出高ハ確記シ難シ

明治十三年四月三十日

開拓使
勧業課
物産係

外務省

明治三十一年二月四日

卿
輔

局　局　局

拝啓然者勧業寮ヨリ
小笠原島産物ヲ以製造致シ候罐詰類
ニ而試験等遂了并代價調書相添差越来
人チツキンソン氏ヘ品評ヲ受ケ有之且自然
売手ノ七十号ニ付罫面ノ通御座候ハヽ上海御經
有之旨申越候右ハ同氏ヘ
考案ノ為メ差越候通同氏ヨリ申出候ニ付此上
同氏ニ於テ可然差越候様取計置候ハヽ差遣ラ
及ビ返附有之候ニ付右承知被成度田居
旨至急御回答有之度候也
十二月十七日

外務省

謄寫濟

3-1756

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

卿（代理）
輔（印）

校　内藤類次郎
譯　伊藤秋作

昨日ノ貴簡并ニ封中鑵詰製造説明書及ヒ見本トシテ鑵詰拾三個御送付相成右品試撿之上拙者之意見ヲ御報知可申上樣被仰越承知仕候右御逓送ノ物品相應之試驗相遂候ヘハ早速拙者之意見ヲ閣下ヘ御通知可仕候猶又米國專賣法論説ニ就キ御懇切ノ来諭致拜承候該論説中ニ掲載有之候統計表ハ考分一千八百七十六七両年度之報告ニ係ル者ニ有之候尤其以来我國民經世上ニ於テ該法之進歩ハ先前毎十年間ノ進歩ト全ク同樣ニ有之候敬具

一千八百八十年七月二日

横濱山手百七十九番ニ於テ
ピー。ティー・ディキンソン

外務大輔上野景範殿

外務省

3-1756
0058
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

校　内藤類次郎
譯　伊藤秋作

簡共ニ封中鑵詰製造説明書及ヒ
テ鑵詰拾三個御送付相成右品試
者之意見ヲ御報知可申上様被仰
候右御逓送ノ物品相應之試驗相
早速拙者之意見ヲ閣下ヘ御通知
又米國專賣法論説ニ就キ御懇切
并承候試論説中ニ掲載有之候統
分一千八百七十六七両年度之報
者ニ有之候尤其以来我國民経世
試法之進歩ハ先前毎十年間ノ進
同様ニ有之候敬具

外務省

年七月二日

横濱山手百七十九番ニ於テ
ピー。ディー。ディキンソン

務大輔上野景範殿

3-1756
0059
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

農商務大臣殿　外務大臣林董

北海道製鑵詰ヲ米國人（ビデヂイツ）
キンソン氏ヘ示評ノ為右詰合若干。
差送候處依頼者ヨリ右ニ付同氏ヨリ回答
氏ヘ右回答之節右大要記
事ハ更ニ獣肉及魚肉類詳説在
米國先進家ノ審査ニ附セン爲メ
返シ來候ニ付別紙同國同氏ヨリ（別紙原文共寫一通及別紙四通）
ノ報告書差進候也

十三日

外務省

十二年

黒田開拓長官殿　上野外務大輔

北海道製鑵詰法米国人ヘビデディッキンソン氏ヘ示談ノ為諸合菓子。

年号ヲ以テ依頼有之候処即頃

氏ヘ相廻シ候処是又一般西国大意記

来候モ更ニ獣肉及魚肉鑵詰在

米国老練家ノ審査ニ附シタル為メ

相廻シ候処右儀ハ該鑵詰同氏ヘ（別紙同氏原文并写一通及佰回附ノ）謹

一段之為御返付有之候也

十三年[illegible]

校 石川尋
訳 渡辺恒吉

謹啓陳者過日閣下ト御面會ノ節御相話有之候趣ニ由リ令般開拓使大書記官安田貞則氏ヨリ更ニ獣肉及魚肉罐詰見本八個在米国老練家ノ審査ニ附スル為メ拙者迄御送附相成候随テ閣下ヨリ拙者ヘ御送致相成候罐詰ノ儀拙者調査甚不十分ニ候得共昨日以郵信安田氏迄卑見大略致書送候儲拙者儀米国ニ帰着ノ後ハ速ニ右同様ノ罐詰製出費用員数并罐詰物類調製諸法ニ関スル件々委細取調ノ上閣下迄精々御報道可申進候実ニ拙者儀日本国又ハ其人民ノ為メニ致尽力其利益ヲ謀リ候ハ常ニ快樂之至ニ有之候尤此儀ハ我国民ノ通情ニ有之候得共殊ニ拙者儀ハ数ヶ月間貴国ノ官民ニ致親炙候而諸君ヨリ頗ル懇篤ノ享遇相受候ニ付該情最モ緊切ニ相覚エ候拙者儀本月二十八日即チ水曜日ヲ以テ外務省ヘ罷出得拜顔且井上君閣下ニモ其節御帰京相成候ハヽ同閣下ヘモ同様可及陳述候

敬具

千八百八十年七月二十六日

横濱山手百七十九番
「ピー、テイ、デッキンソン」

外務大輔上野景範閣下

外務省

179 Bluff
Yokohama
July 26th 1880

His Excellency
Uyeno Kagenori
Vice Minister of Foreign Affairs

My Dear Sir

I have received from Mr. Sadanori Yasuda Chief Secretary of the Kaitakushi Dept. Eight additional Sample Cans of Meats & Fish for Critical inspection by experts in America, in pursuance of the conversation had with your Excellency at our last meeting.

By yesterday's mail I wrote to Mr. Yasuda, briefly stating such suggestions, as the very imperfect examination of the Cans sent me by your Excellency enabled me to make. Soon after my—

3-1756

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

Kindly consideration & most courteous attention

I will do myself the pleasure of calling at the Foreign Office on Wednesday the 28th inst. to make my adieus to your Excellency & leave the same for His Excellency Mr. Inouye for you to express to & offer upon his return from the Country.

I am Sir
Very Truly Yours
[illegible]

3-1756
0064
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

return to America I propose to collect the figures in Cost of production corresponding to those received here, together with such items in detail regarding the different process of putting up Canned goods as I may be able to obtain for transmission to your Excellency.

I embrace this opportunity to assure your Excellency of the great pleasure, it will always afford me to serve the interests of Japan, or any of her Citizens, in any way in my power—

Such I know, is the universal feeling of my Countrymen, & especially is it mine, after several months acquaintance with your Officials & people,— and having received from everyone, the

3-1756

0065

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

千八百八十〇年 七月廿六日

自 在横濱デワキンソール 至 上野大輔

大意

獸肉及魚肉罐詰之儀ニ付云々来廿八日外務省ヘ罷出可乞拜謁事 別紙

3-1756

0066

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

謄写済

開拓六号

当地英国雑誌器械代価弁償ノ義ニ付云々

并米金拾弗拾六セント國債局ヨリ證券ヲ

以如例被相渡候ニ付番号之条並ニ證書並之類

川領事ヘ早便ヲ以差出シ候様致度此段及御

依頼候也

明治十三年九月十四日　開拓書記官

外務書記官　御中

開拓使

輔 上野　　奥山

開拓長官黒田清隆殿　外務卿代理外務大輔上野景範

陸第四十九号ヲ以テ

北海道製鑵法ノ為メ米國人ビデゲイツギウン

氏ヲ一ヶ年間相雇度旨第十四号ヲ以テ

御照会之趣致承知候即チ該氏ハ本邦ヘ渡来

又々般米國大統領ヘモ申遣シ同國及

英國鑵詰等米國老練家ニ富メル

ニ付テハ為メ此週ヲ以テ相雇ニ付通

同氏ヘ今中當局ヨリ心得方等一

通及御回答候也

十二年九月廿六日

外務省

別紙

謹啓陳者過日閣下ト此方面会ノ節御談話有

之候御申越ノ一般事業便宜ノ為メ貴國ヘ御聘用相成候

ヨリ当方ニ於テ同國及英國鑵詰ノ事中ニ八個ノ米國

老練家ノ富貴ニ附スル如ク推挙ス此段通知致

候故閣下ノ推挙ハ此段ハ鑵詰ノ儀推挙者

雇入ノ事不十分ニテ取得致候以テ即時相談ノ上

身元大略確定ノ上推挙者ヲ米國ニ派遣

ノ後ハ速ニ各國鑵詰製造場ノ数百鑵

詰物類製造法ニ関スル一切ノ所有ノ

上閣下ヘ精シク北海道ノ中進ニ宜シク推挙候

本國又ハ其ノ民ノ為メニ猶尽力シ利益ヲ謀リ

九月二十五日

新記課不要寫

此ハ常ニ快楽ヲ互ニ相与ヘ来リ此港ハ我国民ノ適
情ニ相叶ヒ候ノミナラス殊ニ拙者等ハ数ヶ月間貴国ノ
官民ニ致親炙候処諸君ヨリ頗ル懇篤ノ厚遇
ヲ受候ニ付該情感モ緊切ニ相覚ヘ候拙者儀
来月第八日即チ水曜日ヲ以テ外務少丞ハ純出帆
拝顔且井上君閣下ニモ告別此段希望致シ候
同閣下ヘモ同様可及伝述候 敬具

千八百八十年七月第二十六日

横濱山手百七十九番
「ピー、テイ、デツキンソン」

外務大輔上野景範閣下

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

補第

諸甲四十八號

開拓長官黒田清隆殿　外務大輔上野景範

先般当省ヨリ北海道所産ノ罐詰肉類米
國人デッキンソン氏ヘ差送候處該品逐試験候旨
ヲ以別紙之通申越候ニ付右罐詰類ハ当國ニテ販用ニ
画紙写差送候ニ付関係セテ差進候条御照会ニ及
度存候此段申進候也

十三年十一月十七日

十一月十七日差出　大和　関口

別紙

外務省

謹啓陳者嚮ニ貴國開拓使ヨリ拙者マテ寄
贈相成候罐詰肉類ヲ當地ニテ三ノ會社ニ於テ査
験セシメ候處今般其中ノ一會社ヨリ別紙差出相
成候モ入掌致候間閣下ニ呈覧候且拙者據本
月十四日ヲ以テ既ニ閣下宛拙簡ヲ郵送致シ置
候得共猶ホ右簡ハ則チ其次便ニ相成ルヘク候又其他ニ
會社ヨリ罐詰ノ製造貴精算書及ヒ其語言等ニ
着熟時間等ニ明細書拙者迄送達可相成筈ニ付
尚又次便ヲ以テ之ヲ閣下ニ進達致シ可申ト存居
候敬具

千八百八十年十月十八日　在桑港

ピー、テー、デッキンソン

上野外務大輔閣下

3-1756
0070
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

謹啓陳者本月十一日ヲ以テ罐詰鹿肉牡蠣鮭肉及
ヒ鮭肉ノ見本御寄贈相成リ我社ハ其類ノ製造人
且ツ巧者ナルノ故ヲ以テ右四品ヲ験査ノ上其良否
ヲ品評シ御聞合可致旨御依頼書ヲ以テ御依頼之趣
正ニ致了承候乃テ右御依頼之趣ニ随ヒ我社中ニ
於テ該製品ヲ厳細ニ験査致候其結果左之通ニ
有之候

鹿肉

本肉ノ性質ハ優等ノ者ニ有之候得共按スルニ其煮
熟時間ノ餘リ長キニ過キ随テ筋繊多ク其収縮ス
ルヿ甚夥僅ニ罐肉三分ノ二ヲ充タスノミニ候且ツ
肉量ノ割合ニハ水液ノ分量甚タ過多ニ有之候依
テ今後ハ其煮熟ノ度ヲ減ジアランヿヲ欲シ又調
味ノ為メ毎罐ニ今少シク塩ヲ加ヘ候テ可然ト存候

牡蠣

本品ノ如キハ好滋味ニシテ其大サモ亦タ適度ナリ
且ツ罐肉モ満実致候然レ圧按スルニ煮熟ノ度ヲ
過キタルニ因リ其水液太タ濁リ候テ稍々濃密ニ
有之候依テ余案ハ之カ煮熟ノ度三分ノ一モ減シ候
ハヽ一層ノ好味ヲ増シ且ツ液色ノ如キモ透明ナルヲ
得ヘクト存候

鮭肉

肉ノ品性極メテ劣等ニシテ色沢滋味及ヒ脂膏ニ
乏シク且ツ罐肉ニ満実セス之ヲ十分ニ充タサンニハ此

外務省

上記ノ寸尺程ヨリ長ク割ルヘシ按スルニ此魚ハ禁猟ノ時節ニ於テ捕リタル者ニ可有之此時節ニハ都テ罐詰製造ノ為メニ不適当ニテ余輩ハ本品ニ就テハ特ニ其煮熟方ノ頗ル適度ヲ得タリト評スル而已

鱒肉

本肉ハ善ク肥満シテ好滋味ノ者ニ有之且ツ[illegible]ク去テ恰モ我加里福尼州産出ノ鱒肉ト同等ニ位ヒスヘク或ハ其右ニ出ツ可シトモ称スヘシ然レトモ何分煮熟ノ度ヲ過キタル所アリ余輩ハ向後此魚肉ノ罐詰ノ製造方ニ一層ノ注意ヲ加ヘラレンコトヲ欲ス耶チ一度其罐肉ヲ填充スル程ニ肉片ヲ切ラレ度テ[illegible]ト称ス

外務省

借テ右諸品中罐肉一品ヲ除クノ外渾テ其滋味好美ニ有之候テ寸唯ニ之レカ煮熟法ニ多少ノ注意ヲ加ヘラレ候ハヽ則チ我社中ニ於テ嘗テ験知シタル同類ノ最上品ト其精良ノ度ヲ同フスルニ至ル可申候条此段諸問答書ト共ニ申進候敬具

千八百八十年十月十六日

桑港華盛頓街

コード及ヒ「エルフェルト」會社

在桑港

ビー、テー、デッキンソン殿

不要寫

十二月廿五日

外務省

公第百六十九號

公信局

去ル廿日付ヲ以 鰹魚漁猟ノ儀ニ付
英國公使館ゟ照會之趣書類御通
及御轉送候處承知致候也

明治十三年十二月廿五日　外務省公信局長
中川某

英國公使　殿

十二月廿四日達濟

3-1756

0073

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

不要寫

公第三十八號

布哇國議院之雑誌儀ニ付
在清宍戸公使ヨリ貴省見込書御通
及御移送候ニ付御来意之通

明治十二年一月十日　外務省公信局長
代理
外務権少書記官 [illegible]

太政官大書記官殿

一月十日遞濟

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

至要写

開拓使物産取扱所

上申

第八百九拾七号

伊國ナープル港セ子タ氏ヘ當使北海道産鑵詰送付ノ義ニ付別紙之通該國公使館ヘ照會為致候間別紙御通付致御逓送方之儀御取計有之度此段及御照會候也

十四年三月十七日

開拓使物産取扱所長
開拓大書記官安田定則 [印]

外務書記官 御中

明治十四年三月十八日公信局接受

三月十八日接受

公第五三六号

回答済

開拓使物産取扱所

公第五三之六號

小海之岩鑛採之儀ニ付

安田極次郎ヨリ別紙願書付写之通

西之藤手作来之通達候様計申

此段回答申進候也

明治十年三月廿四日　外務省公信局長

中村孝郎

民権大書記官殿

外務省

三月廿四日達濟

回答済
不用類輯
不要写
慶応済

物ア二六六六號

昨十四年十二月中伊国ナーブル港セ子タ氏ヘ旧開
拓使製鑵詰送付致置候代價今般別紙之通
該国公使館ヘ照會致度即披封ノ侭及御回
付候條逓送方可然御取計有之度此段及御
照會候也

明治十五年三月三十一日
開拓使残務取扱
農商務省大書記官安田定則 印

外務書記官 御中

四月十五日記録局編輯課接受

開拓使物産取扱所

四月一日接受
明治十五年四月一日公信局接受

3-1756
0077
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫了

公第二四號

明治十五年五月一日起草
同　年　月　日發遣

卿
輔

公信局長
修好課長

主任

五月一日達濟

司法省御用掛殿　公信局長

貴省御雇安田定則ハ先般大書記官之節
露国公使ニ試ミニ為問合有之候右雑誌軸届出テ候
右同公使并雇ケフロン氏ハ在米高年限附代理之儀
被下候書籍写同限附代理人ハ手紙右写
ヲ差出候條此段申進候也

十五年五月一日

五月十三日記錄局編輯課接受

外務省

ケフロン書籍写ハ十五年高年
修理候不格別次第ニ付了ス

寫了

鷹屋謹

編纂課渡

公信局

公第二〇號

西字新聞紙翻譯續々御傳へ計呉候ニ付 候儀ニ付
壹岐國某新聞紙等今般 別紙之通
及御送達候 御落手可被下候也
右得貴意候
明治五年八月四日 [illegible]
外務省翻譯局
[illegible] 御中

八月四日龍驤艦

六月四日龍驤艦便

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp